

心温まる笑顔と
支援に感謝



特集

お知らせします 市の家計簿・・・4～6



広報いわき/毎月1日発行
発行/いわき市

編集/いわき市総合政策部ふるさと発信課
〒970-8686 いわき市平字海本21

TEL 0246(22)7402 FAX 0246(22)7469
市ホームページURL <http://www.city.iwaki.lg.jp/>



広がる支援の輪 ～温かいご支援をいただきありがとうございます～

台風第19号等による災害の発生に伴い、国および全国の自治体や自衛隊、消防団など国内外の多くの方々から、義援金や寄付、救援物資の提供、応援職員の派遣、入浴サービス、炊き出しなど、被災された皆さんを応援する力強く・温かいご支援が寄せられるとともに、ボランティアの皆さんから大きなご協力をいただいています。

応援をしてくれている多くの方々と互いに連携しながら、被災された皆さんの一日も早い生活再建に向けた、早期の復旧・復興に全力で取り組んでいきますので、支援の輪が広がっていくよう、引き続き皆さんの温かいご支援をよろしくお願いいたします。



自衛隊による炊き出し



総社市から支援物資として水を受け取る清水市長



水害ごみの搬出をする消防団員



ボランティア活動に参加する日本競輪選手会福島支部の選手皆さん



自衛隊の支援に感謝の花束を贈る子どもたち



応援職員と協力して住宅支援に取り組む住宅プロジェクトチーム

一日も早い復旧・復興に向けて

～引き続き市民の皆さんによる
ボランティアのご協力をお待ちしています～

甚大な被害を受けた被災家屋では、人手不足や避難生活の疲労などからいまだに片付けが進んでいない状況にあります。生活環境の改善および生活再建に向けて、生活圏にある水害ごみの撤去を進めるためには、一人でも多くのボランティアの方々にご協力いただき、被災した家屋の家財の搬出や片付けを早期に完了する必要があります。

市では、水害ごみの年内撤去強化指針を定め、自衛隊や業界団体の協力を得ながら、集中的に撤去作業に取り組んでいます。市民・企業・団体の皆さんとの「共創」により、いわきワンチームで力を結集して取り組んでいく必要がありますので、市民の皆さんのご協力をお待ちしています。

※ボランティアをしてくださる方の申し込みについて詳しくは、市災害ボランティアセンター（市社会福祉協議会内 ☎23-3320）のホームページをご覧ください。



表紙紹介



10月21日、いわき応援大使である大相撲元関脇・旭天鵬関の友綱親方と、友綱部屋の皆さんが、避難所になっている内郷コミュニティセンターで炊き出しを行いました。約400人分のちゃんこ鍋のほか、おにぎりなどが振る舞われ、被災された皆さんは、友綱親方や友綱部屋の皆さんの心温まる笑顔と温かい食事で、つかの間の安らぎを感じているようでした。